

	<h2>12月の障害者週間にあわせたイベントを開催！</h2> <p>① 2018 障害者フェスティバル ② 第42回 障害者福祉大会 ③ 第8回 障害者ふれあい作品展</p>	<p>事前のお知らせ</p> 
	<p>と き</p> <p>① 12月1日(土) 午前10時～午後3時 ② 12月1日(土) 午前10時～午前10時50分 ③ 12月4日(火)～7日(金) 午前10時～午後8時(7日は午後5時まで)</p>	<p>と ころ</p> <p>①・② 光が丘区民センター、光が丘公園ふれあいの径（光が丘2-9-6） ③ 練馬区文化センター ギャラリー（練馬1-17-37）</p>
<p>区は、障害のある方に対する理解や認識を深めることを目的として、「2018障害者フェスティバル」、「第42回障害者福祉大会」、「第8回障害者ふれあい作品展」を開催する。このイベントは、12月の障害者週間にあわせて、ねりまユニバーサルフェスの一環で開催するもの。全て入場無料。</p>		

【イベント概要】

● 2018 障害者フェスティバル

障害者週間にあわせて開催している、毎年約1,500人が来場するイベント。今年のテーマは、『広がる・つながる・みんなの心』。

当日は、区内43の福祉団体・施設が参加。ふれあいコンサートでは手話コーラスなどを披露する。また、障害のある方が制作した作品の展示やたくさんの模擬店が並び、自主製作品をはじめ、温かい食べ物などを販売する。その他、健康チェックコーナーやスタンプラリー、ハンドスタンプなどを実施する予定。



▲障害者フェスティバル（昨年度）の様子

● 第42回障害者福祉大会

地域で活躍している障害のある方や、障害者福祉の向上に寄与した方を表彰する。障害者福祉の向上に功績のあった方8人と、インドネシア2018アジアパラ競技大会などで活躍された方5人の計13人を表彰予定。



▲障害者福祉大会（昨年度）の様子

● 第8回障害者ふれあい作品展

区内の障害者施設の利用者や団体などが制作した絵画や陶芸など180点を超える作品を展示する予定。今年で8回目を迎える。入場無料。



▲障害者ふれあい作品展（今年度）の出品作

【障害者週間とは】

毎年12月3日～9日を障害者週間として、障害のある人となない人がお互いに尊重して支えあう「共生社会」の実現を目指し、国、自治体が様々な理解啓発事業を実施している。

【ねりまユニバーサルフェスとは】

障害のある方や高齢者、子ども、外国人など、様々な人が共に暮らせる地域社会を実現するために、スポーツや音楽、アートを楽しみながら、お互いの理解を深めることができるよう、工夫を凝らして実施するイベント。